

# 八木北小だより

令和7年度



令和7年度の「学校評価」の集計結果がまとまりましたので、お知らせします。

令和7年度保護者評価全体集計 回収数204人

調査項目	R7年度	前年度 5%増減	R6年度
1. 学校や学年は、教育方針や教育活動等の情報をわかりやすく伝えている。	99.0%		97.4%
2. 学校は、子供の見守りや地域の人材活動など家庭・地域と連携して子供を育てる環境作りに努めている。	97.0%		97.4%
3. 学校は、校内支援・医療・福祉・関係機関との連携など、特別支援教育の充実に努めている。	96.5%		93.2%
4. 学校は、登下校指導など、安全な学校環境づくりに努めている。	88.6%		93.1%
5. 学校は、保護者に学習・行事参観、懇談会、面談などの機会を設けている。	100.0%		99.5%
6. 学校は、いじめ防止に対してアンケート調査を実施するなど、積極的に取り組んでいる。	81.8%		82.7%
7. 学校は、スクールカウンセラーも含め、保護者にとって悩みや困ったことを相談しやすい。	83.2%		88.0%
8. 学校は、保護者と連携・協力して児童生徒の健康管理に努めている。	95.1%		94.7%
9. 学校は、社会のルールや生活態度について子供に指導している。	92.1%		91.6%
10. 自分の子供は、学校が楽しい・学習がわかりやすいと言っている。	78.7%	↓	85.6%
11. 自分の子供は、「英語」の授業に意欲的に参加している。	77.7%		76.8%
12. 教職員は、保護者からの連絡・相談に対し誠意を持って適切に対応している。	93.0%		96.3%
13. 教職員は、子供に思いやりの心や、生命や人権を尊重する態度を育てようと努力している。	89.5%		91.1%
14. 教職員は、読み・書き・計算などの基礎学力定着のための指導に努めている。	95.0%		94.8%
15. 教職員は、子供の相談や悩み（いじめ等）に適切に対応し、理解している。	87.2%		87.2%
16. 家庭では、あいさつや言葉遣い・社会のルール・早寝早起きや家庭学習などの習慣を教え、守るように努めている。	94.1%		97.4%

年度の割合「とてもそう思う」+「そう思う」の合計を%で表示。（↑↓：昨年度から5%以上の増減）

令和7年度児童評価全体集計 回収数254人

1. 私は学校が楽しい。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	115	103	30	7	255	218	85.5%

8. 私は、すすんで外であそんだり運動したりしている。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	129	74	40	12	255	203	79.6%

2. 私は学校やクラスのきまりを守り、友だちと協力している。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	100	138	16	1	255	238	93.3%

9. 私は、早寝早起きや、好き嫌いせずに食べることができる。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	75	117	52	11	255	192	75.3%

3. 私はあいさつや返事をしっかり行っている。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	126	98	27	3	254	224	88.2%

10. 私は、安全に気をつけて生活している。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	149	87	14	3	253	236	93.3%

4. 私は、家の人に学校のことをよく話している。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	126	78	36	14	254	204	80.3%

11. 私は、安心して学校ですごしている。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	124	101	23	7	255	225	88.2%

5. 私は、学校でがんばっていることがある。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	136	97	19	3	255	233	91.4%

12. 先生は、私の話をよく聞いてくれる。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	134	103	15	3	255	237	92.9%

6. 私は、児童会活動や委員会活動、係の仕事など自分の役割をきちんと行うことができている。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	114	120	17	4	255	234	91.8%

13. 先生は、クラスのみんなのことを考えてくれている。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	160	81	9	5	255	241	94.5%

7. 私は、授業で自分の考えや意見をすすんで発表している。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	59	100	70	26	255	159	62.4%

14. 先生の授業はわかりやすい。

	Aとても そう思う	Bそう 思う	あまり 思わない	全く 思わない	計	A+B	%
計	142	94	11	7	254	236	92.9%

		十分	概ね	やや不十分	不十分	無回答
1	学校は、教育方針や教育活動をわかりやすく伝えていると思われませんか。	3	3	0	0	3
2	学校は、地域の方々と交流を深め、開かれた学校づくりをしていると思われませんか	2	5	2	0	0
3	学校は、清潔で安全かつ落ち着いた学校環境づくりに努めていると思われませんか。	3	6	0	0	0
4	教職員は、地域からの連絡・相談に対し、適切に対応していると思われませんか。	1	4	0	0	4
5	子ども達は、挨拶や言葉遣いなど礼儀正しい態度がとれていると思われませんか。	2	6	1	0	0
6	子供たちは、明るく楽しい学校生活を送っていると思いますか。	4	4	1	0	0
7	子供たちは、思いやりの心や優しい心が育っていると思われませんか。	1	6	1	0	1
8	子供たちは、きまりを守り、地域で安全に過ごすことができていると思われませんか。	1	8	0	0	0

## 調査項目からの考察

### 保護者評価から

まず、昨年度、回答率が71.8%だったのに対し、今年度は80%と回答率が大きく上回ったことに保護者の皆様への感謝と共にいただいたご意見を真摯に受け止め教育活動の見直しに努めていきたいと思えます。昨年度より微増ながら評価が上昇した項目は7項目あり、中には全ての保護者の方が肯定的な回答をいただいた項目がありました。次年度もさらに向上できるよう努めて参ります。

一方、「自分の子供は学校が楽しい・学習がわかりやすいと言っている。」の項目は昨年度より評価を5%ポイント以上上げる結果となりました。また、継続的に評価の低い項目として「自分の子供は『英語』の授業に意欲的に参加している。」もありました。次年度以降、教職員で力を合わせて改善できるよう努めて参ります。

### 児童評価から

14個の項目にて、肯定的な評価が90%を越える項目が7項目あり、85%を越える項目は10項目あります。引き続き児童と向き合う時間を確保し、児童が安心して過ごせる学校づくりに努めて参ります。また、肯定的な評価が70%代にとどまった2つの項目も昨年度と比較すると同等と微増という結果になりましたので、引き続き家庭と連携を図りながら向上できるように努めて参ります。

肯定的な評価が70%を満たなかった項目については、昨年度と比べると上昇はしていますが、本校の数年来の課題といえます。自分の考えをもち他者に伝えることを引き続き発達段階に応じて経験することや苦手な児童については段階を追って指導するなどさらに工夫していきます。

### スクールガードの皆様から

本校の登下校の見守りをしてくださるスクールガードの皆様からは、学校に対する温かいご意見をいただいております。特に、「子供たちの挨拶が気持ちよい。」と繰り返しお褒めの言葉を頂戴しております。今年度は、音楽発表会やマラソン大会、6年生を送る会に招待する機会を設け登下校では見られない児童の姿を見ていただきました。次年度も折々の学校行事にお声かけして、地域に開かれた学校づくりに努めて参ります。

また、スクールガードの皆様からいただいたご意見に、「横断歩道を通らないお子さんが少し心配。」や「自転車の乗り方について子供のみならず家庭への指導もしていく必要があるのではないか。」という意見がございましたので、今後、学校ホームページや学校だよりを通じて保護者の皆様にも交通安全について啓発をしていきたいと考えております。

## 教職員から

今回の各評価をもとに、学校教育目標や学習指導、生徒指導、特別支援教育などの反省を行い、担当ごとに次年度への課題と改善策について話し合いました。

教職員向けのアンケートからは、本校の児童に対して「友達を助ける優しさをもつ児童が多くいること」、「働くことに意欲的な児童がいること」、「進んで挨拶する子が増えたこと」等の意見が見られ、本校児童の輝く姿を教職員間で共有し、次年度もさらに伸ばしていけるように共通理解をはかりました。

また、図書館利用についても、年間を通して図書を借りることで、今年度、全校児童で30,905冊の貸出を行い、児童1人当たりでは、119冊借りたこととなります。

昨年度から実施した縦割り班でのわかばタイムでの活動や児童会活動の全校遊びは次年度も続けていきたい活動としてあげられていましたので、次年度も実施できるように計画して参ります。

運動会、マラソン大会等の体育的行事や音楽集会、芸術鑑賞教室などの文化的行事の企画運営では児童の成長する姿を思い描きながら実施できるよう努めて参ります。

最後に、保護者の皆様からの自由記述で寄せられたご意見につきましては、教職員一同真摯に受け止め工夫改善に努めます。また、温かい励ましの言葉につきましては、とても励みになりました。これに慢心することなく「一人一人が輝ける学校」を目指し、今後も児童のために努めて参ります。